

10月末の人口
 世帯数 610人
 男 805人
 女 790人
 計 1,595人
 (馬路 1,090人)
 (魚梁瀬 505人)

広報 うまこ

昭和60年11月15日発行
 第一一五号
 編集 馬路村教育委員会
 印刷 安芸印刷



10月20日 馬路地区運動会

みんなそろって
 明るいお正月を

歳末たすけあい運動

12月1日 ~ 31日

12月は「歳末たすけあい運動」の期間です。
 ことしも「みんなそろって明るいお正月を」
 迎えられるよう、募金運動が展開されます。
 みなさんのご協力をお願いいたします。



今月のスポット

7 月

- 16～17日 あゆ友釣り講演会
- 21日 フェスティバル魚梁瀬
- 23～8月10日 馬路地区部落対抗ソフトボール大会
- 24日 馬路村同和教育研究協議会総会(就改センター)
- " 総務常任委員会(就改センター)
- 27～28日 馬路PTA親子キャンプ(魚梁瀬旅行村)
- 28日 奈半利川いかだ下り
- 29日 ちぎり絵教室(就改センター)

8 月

- 1日 第4回臨時村議会
- " 村内河川鮎漁投網等解禁
- 3～4日 中芸消防団夏季合同研修会(馬路体育館・村民運動場)
- 6日 歌って走ってキャラバンパン(魚梁瀬体育館)
- " 栄養教室(就改センター)
- " 狩猟講習会(就改センター)
- 7日 安芸郡市指導事務担当者会(就改センター)
- " 親子体操教室(馬路体育館)
- 8日 無声映画の夕べ(就改センター)
- 11日 鮎友がけ大会
- " 親子体操教室(馬路体育館)
- " 乳ガン検診(馬路・魚梁瀬)
- 14日 親子体操教室(馬路体育館)
- 15日 馬路温泉まつり(納涼祭)
- 16日 馬路小学校映画教室(就改センター)
- 17日 親子体操教室(馬路体育館)
- 20日 木工芸教室(工芸センター)
- " 親子体操教室(馬路体育館)
- 21日 馬路婦人学級(就改センター)
- 22日 健康づくり婦人大会(就改センター)
- 24日 初歩俳句講座(金林寺)
- 25日 中芸地区体育大会
- 26日 栄養教室(就改センター)
- 28日 幼児教育振興対策協議会(就改センター)
- 31日 役場職員研修会

9 月

- 1日 県体ソフトボール安芸地区予選(市営補助球場)
- 2日 総務常任委員会(就改センター)
- 3日 村内小中学校水泳交歓会(魚梁瀬・馬路プール)
- 4日 熟年ソフトボール教室(馬路村民運動場)
- 4～5日 ちぎり絵教室
- 6日 中芸小学校水泳交歓会(安田小学校)
- 8日 安芸地区PTA研究集会(馬路体育館外)
- 10日 馬路地区敬老会(コミセン)
- 11日 魚梁瀬地区敬老会(魚梁瀬公民館)
- 15日 第6回馬路おしどりマラソン大会
- 18～20日 9月定例村議会(就改センター)
- 26日 村内女子バレーボール選手権(魚梁瀬体育館)
- 29日 第23回県民体育大会

フォト・フォーカス



↑ 7月28日 奈半利川いかだ下り



↑ 謡曲教室(安田町と交歓会)



↑ 親子体操教室



↑ シートベルト着用推進運動



↑ 9月8日 PTA研究集会

村内あちらこちら

みんなで『いじめ』を考えよう



いま、みなさんの身近で児童生徒の「いじめ」に気づかれたことはありますか。この「いじめ」によって、いじめられた子が極端な場合自殺するかも知れませんし、そうでなくても、まことにつらい日々を過していることもうかがえます。また逆に、いじめた子をしかえしのため殺す例も起っております。

そして、この「いじめ」は人を差別する心の芽生えともいわれ、これまでの部落差別問題などに加えて、新たな差別を生む危険さえはらんできたともいわれております。

この「いじめ」は、いまにはじまったことではないとの意見の方もあらうとは思いますが、現在の「いじめ」の多くが学校内で、集団で起きていること、しかもその実態が先生、父兄にもなかなかわからないのが特徴であるとされております。そして、ある統計によると、小、中学生で、いじめたことのある子は全体の三分の二、いじめられたことのある子は八割とあり、しかも都会と地方の差はないとのことでもあります。

また、この「いじめ」は、いま流に大人社会の先取りだともいわれております。したがって、子供たちの問題であるとともに大人社会、地域社会の問題でもあり、学校で、会社で、家庭であらためて、みなさんに考えていただきたいと思えます。

ここに、中学生人権作文の一部を揚げます。

「やだやだ、またでてる。中学生の自殺」と母は新聞を読みながら嘆いていた。私は「ハッ」とした。なぜなら、昨日の出来事が実際にあったなら、その記事に並んで私の自殺記事も載っていたかも知れなかったからだ。「もう、こんな学校二度と来るもんか。そう思ったとき、フラッと、学校から飛び出してしまった。」

私は小学校の頃、クラスの女の子の間では悪つなガキ大将だった。相手の気持ちなど考えようとせず、人の心を本気で傷つけたり、関係のない人まで、ケンカのまきぎえにして徹底的にいじめた。

そんな私のひどい仕打ちに対して、しかえし、となつてかえ

ってきた。話しかけずとも無視され、私の使っている物は汚いと言いがさをつけられて、他人の人に近よることもできなかった。それに小学生の頃の私の態度を、のしられるのが一番こわかった。今まで仲間はずれにされたことのない私にとって、地獄のような毎日だった。

こんな状態にがまんできなくなった私は、先生に一切を打ち明けた。そのことがクラスの女の子に知れて、私は呼び出しをくらった。「お前が悪いんじゃないか。お前なんか一生恨んでやる。」

もう私はどうすることもできないと思い、気がついたら川へ飛びこもうとしていた。

(中三・M子さん)

以上のとおり「いじめ」問題は深刻であり、わたしたちも避けて通れないところまできております。人権擁護機関としても、みなさんと一緒にこの問題を考え、解決の方向に進めるよう、取り組むことにしております。

「いじめ」について悩みができたとき、あるいは知ったときには、後記の人権擁護委員または、法務局安芸支局までご相談、ご一報くださるようお願いしております。もちろん相談は無料で、秘密は厳守されます。

西野寿雄(電話四一〇〇八) 井上 満(電話三一〇〇一一)

献体についてのお願ひ

高知医科大学

献体とは、医学教育の基礎となる解剖学の教育のため遺体を提供することであります。

医科大学で行われる六年間の医学教育の中で、最も厳粛なものは解剖学実習、すなわち御遺体を尊い生きた教材として解剖学を学ぶことであり、医学生はこの実習によって単に人体のしくみを知り、理解するのみでなく、医を志す者としての責任の重さ、又人命の尊さを心に刻みつけることとなります。このように医学生にとって大変重要な解剖学の教育は、献体なくしてできるものではありません。

御承知のように、全国各県に一の医科大学が存在する現在、解剖学実習に必要な御遺体の確保は大変困難となっております。

知医大においても文部省の基準を満たすにはまだまだ御遺体が不足しております。

このことを御配慮いただき、献体の会として設立された「財団法人・爽風会」に御加入いただいて、解剖学の教育、そしてすぐれた医師の養成に御協力いただけますようお願い申し上げます。

なお詳しい事は下記に御遠慮なくお問合せいただければ幸いです。

51 南国市岡豊町小蓮

一 高知医科大学庶務課庶務係

781 電話

〒 〇八八・六六一五八一

内線二一一〇

又は役場住民課まで

四国電力だより

暮れの大掃除には

あかりもお忘れなく

〇けい光ランプは、古くなってものまま使いがち。これでは、十分な明るさが得られません。一般的に五千時間(普通の使用頻度で約二年)が限度です。け

い光ランプの両端が黒ずんでくるのを目安に取り替えましょう。

〇照明器具の汚れには、案外気がつかないものです。とくに、表面積の大きいけい光ランプは、台所など、汚れやすい場所では、一年間掃除しないと、約四十パーセントも明るさが低下することがあります。器具や、ランプは年に二、三回はきれいにしましょう。

お知らせ コーナー



怖いのは
『消したつもり』と
『消えたはず』

中芸消防署

秋季火災予防週間は、十一月二十六日から十二月二日です。今年も、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たりました。

一、身体不自由者等を中心とした死傷防止の徹底。

二、家庭及び地域における防火対策の推進。

三、特定防火対象物（百貨店・旅館・ホテル等不特定多数の者の出入りする場所）に係る防火安全の確保。

四、防災機器等（消火器・ガス漏れ警報器・防災製品等）の設置推進を重点目標として、火災予防の思想の普及を図り、火災

の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。

中芸消防署でも、防火パレード等により火の用心を呼びかける計画をしておりますので、火の取扱いは十分注意して火事を出さないようにしましょう。

① 火の用心 7つのポイント
寝たばこやたばこの投げ捨てはしない

② 子供は、マッチやライターで遊ばない

③ 風の強いときは、たき火をしない

④ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない

⑤ 家のまわりに燃えやすいものを置かない

⑥ ふろの空だきをしない

⑦ ストープには、燃えやすいものを近づけない

県税だより

自動車の移転登録

抹消登録は確実に！

自動車を買渡したり解体等しても、陸運事務所の登録手続をすませないと、いつまでも自動車税がかかります。

登録手続を他人に依頼したときは、その手続がすすんでいるかどうかを確認しておきましょう。

改正道路交通法のあらまし

内 容	現 行	改 正	実施日	措 置	行政処分
シートベルト	高速道路のみ 運転者、同乗者に努力義務 行政処分なし	●運転者、助手席同乗者に着用義務 ●後部座席同乗者に着用させる努力義務	60年9月1日	なし	1点 (高速道路の助手席、一般道路は着用を促すのみ)
ヘルメット	原付は着用努力義務 自動二輪は制限速度40キロ以上の道路で着用義務 行政処分「減点1」	●原付運転者も着用義務 ●自動二輪はすべての道路の違反に行政処分を拡大	61年7月5日	なし	1点 (現行の自動二輪は従来どおり)
原付車の右折	自動車と同じ右寄り右折 行政処分「減点1」 反則金 2,000円	●交通整理の行われている交差点で道路標識等により指定された道路及び3車線以上の道路では、自転車と同じ2段右折	61年1月1日	反則金 2,000円	1点
自動二輪の2人乗り	高速道路での2人乗り禁止 行政処分「減点1」 反則金 4,000円	●高速道路での2人乗り禁止(従来どおり) ●免許取得後1年間、2人乗り禁止	60年9月1日	反則金 4,000円	1点
初心運転者	普通自動車に1年間若葉マークをつける義務	●普通自動車に1年間若葉マークをつける義務(従来どおり) ●免許取得後1年以内に行政処分累積点が4～5点になると講習を受ける義務	61年1月1日	なし	なし
騒 音	なし	●著しく他人に迷惑を及ぼすような急発進、急加速、空ぶかしの違反	60年9月1日	なし	1点
違法駐車車両	保管後、引取人が現れなければ車両を永久的に保管	●保管の公示後3ヶ月経過し、その保管に不相当な費用を要するときは、車両を売却して代金を保管(買い受け人ないときは廃棄) ●保管の公示後6ヶ月を経過したときは車両(売却代金)の所有権は県に帰属	60年7月25日	なし	なし

ヤナセ杉の郷で あなたも緑のオーナーに

＝魚梁瀬営林署＝ なりませんか



魚梁瀬営林署では、本年度後期の分収育林を次のとおり募集しています。

公募期間・昭和六十年十月二十九日～十二月二十七日

実施場所・安芸郡馬路村大字魚梁瀬谷山北平山国有林

九十二林班内

樹種及び林齢・スギ二十七年～

二十八年生

契約期間・自昭和六十年～至昭和八十三年度

(二十四年間)

契約地面積・十三・八三四五ha

契約金額と・一口五十万円

募集口数 六十口(一人何口でも可、ただし応募者

が多く募集口数を超えるときは調整します)

収益の分収・費用負担者五十%割合 国 五十%

(ただし、原則として立木の売却金額を分収します)

ご家族の豊かな未来、緑の未来のため、国有林の分収育林に皆さまのご参加をお待ちしています。お申し込みの方法等詳しい内容については

安芸郡馬路村魚梁瀬10-16

魚梁瀬営林署

〇八八七四(三)二二二一にご連絡下さい。

郵便貯金の

預入の際には



昭和六十一年一月以降郵便貯金の預入の際には、必ず預金者御本人の証明書が必要です。

所得税法令が改正され、昭和六十一年一月四日以後お客様が郵便貯金を預入なさる際、銀行等民間金融機関と同様に必ず預金者御本人の証明書をお示しいただくことになりました。

お示しいただけませんと、該当の郵便貯金の利子は課税扱いとなりますので、郵便貯金預入の際は、必ず御本人の証明書をお示しください。

一、御本人の証明書とは御本人の証明書は、所得税法令に定められているものに限り、それ以外の証明書(例えば、身分証明書、学生証、定期券など)は認められません。

二、郵便貯金ご利用カードをお作りください

一度、御本人の証明書を郵便局にお示しいただいた際、御請求により郵便貯金ご利用カードをお作りいたします。

このカードは、定期入れやお財布に入り、携帯が容易であるほか、御本人の証明書として、以後、全国どの郵便局でも通用する便利なものです。

是非お作りください。

三、郵便局の帳簿に登録を一度、御本人の証明書を郵便局にお示しいただいた際、御請求によりその内容を郵便局の帳簿に登録することができます。以後御登録いただきますと、以後

その郵便局で郵便貯金を預入なさる際は、帳簿により確認させていただきますので、いろいろ御本人の証明書をお示しいただく必要がなくなり便利です。お差し支えなければ、是非登録してください。



交通安全は家庭から

秋祭りシーズンを迎え各家庭、職場で「祭りでちく一杯」ということになります。

飲酒運転追放はみんなの願いです。

＝家庭では＝

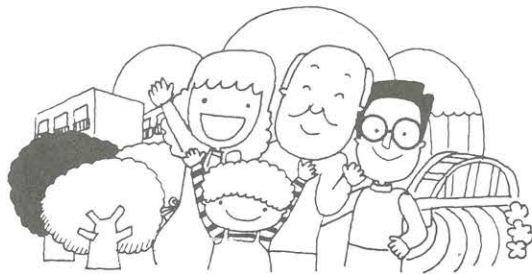
○家庭ぐるみで飲酒運転の恐ろしさや事故の悲惨さについて真剣に話し合い、家庭内から飲酒運転者を出さないようにしましょう。

○神祭や宴会等あらかじめ飲酒することがわかっている場合は、家庭間で利用する交通手段について確認しましょう。

○車を運転する来客には絶対に酒類をださないようにしましょう。

◇毎月15日 村民交通安全推進の日◇

つくるページ のひらば



研修旅行記

馬路婦人会長 国広安子

婦人会は、年に一度の研修旅行を、八月二十三日から二十五日まで二泊三日の予定で、午後六時三十分馬路村を出発しました。

参加者二十二名、私は責任とお天気具合、そして主婦として、二晩家を留守にする不安でいっぱいでした。それでも、未知の土地への期待など、複雑な気持ちで家を出ましたが、参加してくださった皆様方の、心から楽しそうな容姿に接しホッとしました。

高知・宇野・岡山・津山と長い夜の旅で、目に入ってくるのは、町のネオンと対向車のライトの光だけでした。眠れないまま中国山脈を越えて、予定より二時間位はやく、夜明け前に鳥取砂丘へ到着いたしました。

始めて見る早朝の砂丘は、草木一本もない雄大な砂丘や谷でした。涼風と潮のにおいの中、素足で歩く心地良さ、冬でないと思われるだろうとあきらめていた、名高い風紋が刻まれていて、踏み消すのが心もとない

思いで、砂の上を歩きました。皆様も、同じ気持ちであった事と思われます。

朝食後、砂丘から車で十分位の所にある、国立公園浦富の海岸巡りに出発しました。観光船での島巡りです。

山陰の松島と呼ばれる名所で、船のスピーカーから流れる説明が、耳に入らない程の絶景に、圧倒されました。日本海の荒波により、永年の地層浸蝕によって生まれた断崖絶壁・洞門・奇岩・岩礁による無数の小島が、散在しています。土のない岩の上に、すくくと立つ松の縁が、一層美しさを引き立てました。すばらしいそれぞれの島が、形や伝説に応じて名前がついています。女性的な仙台的松島に比べ、立体感で男性的な景色は、砂丘と共に心に残る景色でした。

次は日本三景の一つ、天の橋立へと再びバスの旅です。店先に列ぶ名物の二十世紀ナシを、横目で見ながら岩井・八鹿、織物で名高い丹後へと行きました。

昼食後、天の橋立が一望できる高台へ、モノレールやロープウェイなどで登りました。

余りにも有名な場所ので、絵や写真などの記憶が有るゆえか、始めて見る景色の様な実感はなく、身近かに感じられました。ガイドさんに聞いてみると、松は毎年補植、手入れをしているそうです。対岸へは徒歩で四十分位かかり、バイクまでは通れるそうです。

時間が許せばゆっくりと、松並木を歩いてみたいと思いつつ、次の予定地日和山公園に行きました。

午後四時近くでしたが、大勢の出入りがあり、特に家族連れが目につきました。アシカのショーや・海女の実演など見せていただき、今夜の宿城崎温泉へと急ぎました。

一日の疲れを流し、ながやかな懇親会で、楽しい一夜でした。二十五日は、八時前に旅館城泉閣を出発し、残る一ヶ所玄武洞を見学しました。小さい渡船で向う岸へ渡り、石段を三分位登った所に玄武洞はありました。

ここは百六十万年の昔、溶岩が地表をおおい冷え固る時、マグマの性質と、噴出した時の形に従って、多くの凝固の中心ができました。柱状と、板状の節理を作ったもので、六千年ほど昔、波に洗われて姿を現しました。

た。以後、この地の人々が、石を探り洞をなしたということです。

ちょうどレンガを高く積み上げた様な、石の柱ができており、地上には、形の同じ石がたくさんこぼれ落ちていました。六角形や八角形をした、色、大きさも同じ石を見ていると、ここでも神秘的な、自然の力をつくづく感じました。

帰路は姫路・須磨・大磯・淡路島・鳴門大橋を通り、日和佐回りで馬路へと、午後十時半ごろ帰宅しました。

眠れないバスの一泊、そして翌日の強行スケジュールでしたが、参加の皆様は大変元気で、なごやかな楽しい旅行ができました。このことから、人間関係の和がいかに尊く大切であるかを体験でき、こんなうれしいことはありませんでした。

参加させていただいた御家族の皆様、心からお礼申し上げますと共に、親しみのある私等のつどいを、今後の婦人会活動に、生かしていただくことを、お願い申し上げます。

最後になりましたが、旅行会社の方、計画から後始末まで、御迷惑をおかけした会員の皆様、心から厚くお礼申し上げます。

思いつくまま、研修旅行記を報告します。



▲まず炭焼きで
資金づくり

みんなで 村民

林業クラブ

発足

クラブから一言

「近ごろのわかいし（若者）は、休みいうたら車へ乗って、しも（町）へさがりゆう。たまに奥へ行きゆう思うても、道から下へ降りて川漁じゃ。わしらあの植えた山が泣きゆうぞ。」

年配の方々からの苦言です。確かにそうでしょう。山々は今、五十〜六十歳代の人たちが精魂込めて植えてた杉、桧によって緑がいつぱいです。

しかし、最近の林業不況のもと、林業経営への意欲は低下する一方です。親ゆずりの山を、引き継いでも青年は、その実、どうしていいのかわからないのです。

「そこで林業とは何ぞや。」馬路に住む我々として何ができるのか。できることをしよう。その決意のもと、馬路村林業青年クラブを発足させました。九月三十日、会員十八名で結成総会です。

初代会長に小松博君（三十一歳）を選出しました。そして、事業計画。うーん何をしよう。缶ビールのフタが開くにつれて、いろいろな考えが浮んできます。その中で、休止している

炭焼き窯を使つての炭焼き、それに、間伐技術についての講習と実習。魚梁瀬千本山への登山が、当面の事業として決定されました。

そく炭焼きは実行に移され、小石川山からの原木の伐採、搬出。炭焼きの実際については、山中豊治さんに習いました。そして、待望のかき出し。全員、真っ黒になりながらも、大奮闘です。そして今、その販路を探しています。

最後に、会費は年六千円です。年齢は四十歳までとしていますので、ぜひ多くの青年の方が、ご参加ください。

馬路・魚梁瀬



善心

露ふみて路地の夜明けの

深かりし
葉草をせんじる音と蝉しぐれ
じんわりとねんざの痛む

土用來ぬ

千鶴子

置き忘るライター一個盆のあと
炎天や一気に空ける哺乳壺
スナックのママもまじりて

端居かな

浪江

激痛を生きるあかしが蝉しぐれ
母愛でしつじ咲く庭母の葬
秋日さすばけのけはいの

父の背に

うた子

かなづちでなければ孫と

泳ぎたい

清子

月涼し訪なう人の多くして
雲の峰久方ぶりに見舞う人
暑き日の卓にきゅうりを

もんで居り

百合子

石垣のくずれかしこむ秋桜
み仏の供え物など夜の秋
天道虫肩に這わせて径を問う

喜美栄

盆踊り赤い鼻緒に髪白し
午後の陽を受けてたえつつ
鳳仙花

鳳仙花

すいっちょがテレビの角で声
声をはる

眸

冷奴皿にまだあるひとり住み
皿小鉢沈めし水や今朝の秋
須弥壇の薄き埃や法師蟬

幸男

遠雷に川舟岸にもやいける
法師蟬背にして杣路かけ下る
父の卦に今雲海の上をゆく

雅子

風鈴にいらだちさえも

有る日あり

寝そびれて雷一発にねむりけり
フィナーレの花火見ている
黄泉の人

麗山子

休診の放送づく油照り
痛み止め効かぬ腰痛夕焼けぬ
鯛雲墨書一行隠れたり

ご出生おめでとうございます

父	母	赤ちゃん	続柄	月日	部落
岡田 元生	由紀	篤	長男	7月5日	相名
下田 博之	佳代	容子	次女	7月24日	相名
市川 浩司	壽美	恭平	長男	8月2日	魚梁瀬
田中 正義	久美	涼	長男	8月29日	魚梁瀬
松井 章弘	理記	知菜	長女	10月1日	魚梁瀬

ごめい福をお祈りします

氏名	性別	行年	亡月日	世帯主	続柄	部落
氏 一宮 長之	男	82	9月9日	明郎	父	影落
乾 玉猪	女	89	9月16日	本人	本人	影落
大野 秀猪	女	88	10月7日	本人	本人	日浦十

思 い 出 い っ ば い

馬路温泉まつり

もよおいろいろ

↓歌って踊ってキャラバンバン



八月六日、魚梁瀬体育館で行われたKUTV歌って走ってキャラバンバン公開録画には、村内外から約四十組の老若男女が出場し、自慢ののどを競いました。

当日は、午後から雨に見舞われましたが、たくさんの方が応援に見えられました。

その結果、安田町の有沢幸男さんが「そしてめぐり逢い」を歌って、馬路代表として高知県大会へ出場されました。キャラバン賞には、地元の山崎けささんが「夫婦坂」で獲得しました。



→ 弁士のお二人

八月八日、昔懐かしい無声映画を、弁士に日本シナリオ作家で、無声映画時代の弁士として



も有名な、池俊行さんを迎え、楽士として、安芸市内の加納睡山さんが尺八を、川島ときさんが三味線で伴奏を担当していただきます。

上映した映画は、阪東妻三郎主演の「坂本龍馬」と、記録映画の「日露戦争から昭和まで」そして8%の「草太天敵右衛門」の三本立てでした。

当日、就業改善センターの会場では、お年寄りを中心に約六十名の方が観賞されました。

映画のストーリーの展開と場面に応じ、三味線の小気味のよいリズムと、尺八の悲しげな音色で雰囲気盛り上げ、無声映画時代の世界が、弁士の名調子の解説とともによみがえり、懐かしく思い出されました。

無声映画の夕べ

↓ 弁士の池俊行さん



つり大会



八月十一日、地域住民の慰安と観光の振興を図るを目的とした、第四回馬路温泉まつり「つり大会」には、村内外のアユ友が愛好者二十一名の参加がありました。

参加者は、主催者より支給されたオトリアユをいけかんに入れ、思い思いの場所に陣どって、午前十時のサイレンを合図に、一斉にオトリアユを放しました。

天候があまり良くなかった割には、午後一時の計量の時には、全員が十四以上の釣果がありました。

なお、当日予定していた親子つり大会は、川の状態が悪く、中止しました。

入賞者は次の方々でした。

安田川漁業協同組合長賞

笹岡昌澄（馬路）

優勝 渡辺康秀（高知市）

合計 1 kg・28匹

二位 渡辺久男（高知市）

合計 1 kg・24匹

三位 古久保幸行（高知市）

合計 1 kg・23匹

大物賞 笹岡昌澄 22・40 cm

夫婦で走る

第八回「馬路おしどりマラソン大会」

「夫婦で走ろう」を合言葉に第六回馬路おしどりマラソン大会は、九月十五日に開催されました。

本年は三キロの部に百二十六組、五キロの部に九組、合計で百三十五組（うち村内三十六組）と今まで最高の参加申し込みがあり、都合で欠場した人を除き百二十七組（オープン参加を含む）のご夫婦がみごと完走されました。

午前九時三十分から行われたスタート



開会式では、大会長の小松村長のあいさつに続き、平山県議の祝辞を受け、選手を代表して、小松辰夫さん、和賀枝さん夫婦が、力強く宣誓しました。

審判長注意の後、午前十時、村長のピストルを合図にスタートしました。トップを切ってゴールインしたのは伊野町・枝川走ろう会所属の井上敏雄さん、文恵さん夫妻で、タイムは13分9秒でした。

当日は、晴天で少し暑かったのか、一部の方で歩かれていますのを見かけましたが、ほとんどのカップルが呼吸ピッタリで、手をつないで完走されました。完走者には全員、完走証、トロフィーほか副賞が贈られました。

各賞の受賞は次の方々に……

- 五回連続完走賞
小原秀雄・美恵女（安芸百走会）
笹岡昌澄・和美（馬路）
岡崎光・美世（吉良川陸上クラブ）
小松利一・艶子（馬路）
乾 勉・若美（馬路）
平山 崇・照美（馬路）
細川森義・小夜子（安芸百走会）
○長寿夫婦賞
安藤清勝・富与子（高知市・

山崎勝利・富（中村市・計百四十二歳）
計百四十一歳

○熟年夫婦特別賞

八波 浩・和子（計百三十三歳）

改田憲保・美恵子（計百三十二歳）

○最もホットな夫婦賞

門田弘男・美香（計四十七歳）

森沢 基・麻弓（計四十七歳）

○遠隔地参加賞

下元敏夫・雅代（葉山村）

○60年6回大会賞（夫婦の合計が66歳）

中村重雄・幸恵（伊野町）

岡崎 光・美世（室戸市）

○ピタリタイム賞（本部設定）

三キ 近藤伸典・きみ（安芸市）

五キ 寺川好雄・美栄（安芸市）

○第六回記念・六位賞

三キ 橋本秀夫・美智子（須崎市）

五キ 寺岡浅市・愛子（安芸市）

〔下位から六番目〕

三キ 溝渕 優・富子（佐川町）

○努力賞（ブービー賞）

三キ 筒井米市・芳子（南国市）

五キ 木下祐輔・昭子（須崎市）

○親子カップル賞

親 尾谷 昇・きみえ（馬路）

子 前田博志・紀子（馬路）

親 畠中郁穂・勝美（馬路）

子 甫木修次郎・由美（馬路）

○黒潮会賞〔60代以上16才4才〕

寺田竜三・松子（須崎市）

○55位入賞（国道55号）

岡崎光利・節子（室戸市）

山崎幸彦・里美（吾川村）

スポーツ 二各種大会二



中芸地区体育大会は、八月二十五日に開催され、本村からは男子ソフトボールへ二チーム、女子バレーボールへ二チーム、スカッシュバレーボールへ四チームが参加して行われました。



当初の予想では、各種目共に三位入賞があるものと思いましたが、善戦むなしくバレーボールの部で、魚梁瀬体育会の二位が最高でした。

県体ソフトボール安芸地区予選会は、九月一日、安芸市営補助球場で開催され、本村からは青年・一般の部へ各一チームずつ参加して行われました。

一般の部は、決勝戦に進み、県体への出場を決めました。青年の部は、あと一步のところまで敗退しました。

村内女子バレーボール選手権は、九月二十六日、魚梁瀬体育館で開催され、馬路が二対一で魚梁瀬をくだし、県体への出場を決めました。

小学生ですが、勉強の仕方がわからないためか成績がよくありません。学力をつけるポイントはないものでしょうか。

一、学力をつけるポイントはありますか。

二、学力のとは読む力です。学力というものは、どれだけ多くの知識をもっているかで決まります。問題に出合ったとき、この解決の方法を考え、解決への道を開いていくためには、多くの知識の中から、問題解決に適した知識を活用します。活用しやすくするには、知識をできるだけ整理整頓しておくことが大切です。

ここでもう一つ考えたいことは、百科事典のように、ただ、たくさん知識をもっているだけではものたりません。吸収した知識が、その人独自の体系化がされていなくては、活用することはできません。

ですから、小学校一、二年生のころから、その時代に適した方法で、良い本をたくさん読むということが、本当の学力のもとになっていくのです。

あわててつめこまれた知識ではなくて、その子供の個性に応じて、二年生のころから吸収された知識が、三、四年、五、

六年とその時代に適合した指導を受けて、体系化されていきます。

学力のポイントは、ここにあるのです。

三、どうしたら、読む力がついていくのでしょうか。

①、一、二年生のころは、どの子も本が好きです。手あたりしだいに読みます。良い本が、一、二年生の手のとどくところに置かれている。そういう環境をつくるのが大人の仕事です。

②、三、四年生のころは、読む本と本に関連がでてきます。手あたりしだいに読まなくなり、ますます、この時代には、比べるということ指導します。

今読んでいる本から、過去に読んだ本を想いおこす楽しさを体験させます。

③、五、六年生になると、まず目的が先にきます。調べたい、知りたい、そういう欲求を持たせることから読書指導は始まります。

しかも、その目的に対応できる本を、指導者は用意しなければなりません。

知りたい、調べたい問題が与えられた本を読むことによって解決していくことを体験した子供は、今度は自分が解決できる本を、さがそうとするのでしよう。

④、学力をつけるポイントは、読む力をつけることでした。

どの科目でも、まず、書いてあることを正しく読みとります。

その中で、わかったことと、調べたいことをはっきりさせて、調べる学習に移ります。

このような学習生活がつづくとき、学力はぐんぐん向上していくでしょう。

資料「個性に応じた家庭教育」から

60年度柚子の 作柄調査について

農業改良普及所田野支所
馬路村農業委員会

今後における柚子栽培管理等の参考とするため、去る七月二十五日、馬路、魚梁瀬の柚子園五ヶ所において、作柄調査が行われました。

本年は表年にもかかわらず、梅雨の長雨により生理落果期間が長びく等の原因により、優良園においては平年並みの作柄が期待されるものの、全般的には平年よりやや低調な状況が予想されます。

生理落果とは、暴風雨やその他の機械的障害又は病虫害、薬害以外の原因により、果実の発育途中において起こる落果をいい、果樹では開花したもの全部が結果して成熟するものではない。

く、大部分は発育の途中で落果するものであって、落果せずに生育を全うする果実は開花したものの一部にすぎず、生理落果の原因は種々あるが、開花結実した果実は、その後六月中旬と下旬に落果のピークを向える。

ちょうどこの時期は、新葉が盛んに展葉肥大し、光合成器官として完成されつつある時期でもある。したがって、新葉はまだ光合成産物を必要とする器官であるため、供給器官としての働きをしているものは少ない。

展葉のおくれている新葉は、光合成産物を必要とする器官であるが、幼葉と比べて、はるかに弱い段階にある。

六月中下旬は梅雨期であり、日照不足となりがちである。そのため、旧葉の光合成の機能を十分に発揮出来ない。つまり、本年度の場合は、六月中旬より七月上旬にかけての長雨により平年より日照不足を起し、炭水化物の供給が受けにくい環境条件にあったといえる。開花期から七月上旬までの落果は、炭水化物の供給不足が大きな要因となっている。

梅雨による日照不足と、密植による樹間内への陽光の透過量不足も合せて落果の要因となっているので、間伐や縮伐を行って、少しでも生理落果を防ぎたいものである。

心の健康相談

安芸保健所
県立芸陽院

安芸保健所では、十月から毎月一回「心の健康相談(無料)」を実施することになりました。

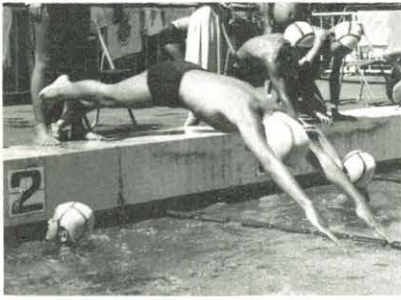
色々な「心の病い」例えば、ノイローゼ、うつ病、老人呆け、その他、更年期の悩み、登校拒否、家庭内暴力、子供のことなど、精神的な問題でお悩みの方やその御家族の方は、一度「心の健康相談」を御利用なさってはいかがでしょうか。

相談には、精神科の専門の職員が応待し、秘密は固く守ります。

なお、この相談では、お薬を出したりはしませんが、病気の診断や今後の対応の仕方を一緒に考えたり、また、専門の病院や施設を紹介する等のお世話を致します。

詳しくは、各駐在保健婦、又は安芸保健所(☎四一三二五)の担当まで、お気軽にお問い合わせください。

また、県立芸陽院(安芸市宝永町☎四一三二二)においても、土曜、日曜を除く毎日、午前九時から十二時まで、院内外来で「心の健康相談室」を開設致しております。お気軽に御利用ください。



水泳交歓会

村内水泳交歓会は、小学校が魚梁瀬プールで、中学校が馬路プールで9月3日に行われました。
主な結果は次のとおりです。

教育の窓

小学校の結果(3位までと新記録)

中学校の結果(1位と新記録)

種目	学 年	順位	氏 名	学校	タ イ ム ◎は新記録	種目	学 年	順位	氏 名	学校	タ イ ム ◎は新記録					
自由泳	4.5.6年	5 年	1 位	小 原 健	魚	18秒 0	◎	自由泳	1 年男	1 位	笹 岡 和 仁	馬	50秒 7			
	25m	5 年	2 位	井 上 貴 文	魚	20秒 2	◎		1 年女	1 位	伊 吹 香 絵	魚	41秒 1			
	男	5 年	3 位	新 居 誠 司	魚	21秒 1			2 年男	1 位	藤 原 俊 二	魚	36秒 0			
	4.5.6年	4 年	1 位	公 文 久 見	馬	18秒 7	◎		2 年女	1 位	伊 場 靖 香	馬	36秒 8	◎		
	25m	4 年	2 位	藤 枝 真 美	魚	20秒 8			2 年女	2 位	伊 吹 佳 恵	馬	37秒 8	◎		
	女	4 年	3 位	湯 浅 友 起 子	魚	22秒 5			3 年男	1 位	芝 久 義	馬	34秒 2			
	4.5.6年	5 年	1 位	小 原 健	魚	41秒 5			3 年女	1 位	萩 野 美 保	魚	40秒 3			
	50m	6 年	2 位	大 野 康 二	馬	42秒 4			25m	3 年男	1 位	芝 吉 宏	馬	29秒 6		
	男	5 年	3 位	井 上 貴 文	魚	47秒 8			1 年男	1 位	樋 口 達 也	馬	48秒 3			
	6 年	1 位	内 原 美 穂	魚	40秒 0		1 年女		1 位	尾 谷 暁	馬	56秒 6				
	4.5.6年	6 年	2 位	中 河 緑 子	馬	41秒 5			2 年男	1 位	藤 原 俊 二	魚	48秒 8			
	50m	6 年	3 位	五 味 里 加	馬	42秒 8			2 年女	1 位	伊 場 靖 香	馬	53秒 2			
	女	4 年	4 位	公 文 久 見	馬	43秒 9	◎		3 年男	1 位	五 百 蔵 浩 二	魚	44秒 4			
	4 年	5 位	藤 枝 真 美	魚	44秒 2	◎	3 年女		1 位	田 中 睦 美	馬	55秒 4				
平泳	4.5.6年	6 年	1 位	湯 浅 雅 喜	魚	27秒 3		平泳	2 年男	1 位	伊 吹 哲	魚	58秒 5			
	25m	4 年	2 位	笹 岡 卓 洋	馬	28秒 4			2 年女	1 位	伊 吹 佳 恵	馬	46秒 8	◎		
	男	4 年	3 位	山 中 武	魚	29秒 5			3 年男	1 位	清 岡 信 一	馬	47秒 2			
	4.5.6年	5 年	1 位	伊 吹 文 香	馬	30秒 8			3 年女	1 位	手 島 文 香	魚	53秒 0			
	25m	4 年	2 位	山 本 真 奈 美	馬	33秒 3			バタ	25m	1 年男	1 位	樋 口 達 也	馬	23秒 0	
	女	5 年	3 位	西 野 百 絵	馬	35秒 0			3 年男	1 位	笹 岡 大 輔	馬	19秒 7			
	4.5.6年	6 年女	1 位	伊 藤 美 央	馬	53秒 5			リレー	200m	男	1 位	五 百 蔵 浩・藤 原 五 百 蔵 誠・山 崎	魚 A	2分36秒4	
	25m	6 年男	2 位	大 野 康 二	馬	55秒 0					女	1 位	伊 場 ・ 伊 吹 田 中 ・ 中 岡	馬 2	2分37秒6	◎
	男・女	5 年女	3 位	乾 沙 織	魚	57秒 9	◎			メドレー	男	1 位	芝 ・ 清 岡 平 野 ・ 笹 岡	馬 3	1分17秒6	
	4.5.6年	4 年女	1 位	手 島 香 織	魚	26秒 8				三 種 メドレー	女	1 位	伊 吹 ・ 笹 岡 伊 場	馬 2	1分 5 秒 2	
	25m	4 年女	2 位	菅 里 和	馬	29秒 4			リレー	200m	男子	1 位	小 原 ・ 井 上 湯 浅 ・ 家 野 本	魚	3分5秒8	
	男・女	4 年男	3 位	影 山 龍 彦	馬	30秒 2	◎				女子	1 位	五 味 ・ 中 河 公 文 ・ 伊 藤	馬	2分50秒0	
	50m	4 年女	1 位	手 島 香 織	魚	1分1秒5	◎									

準優勝 乾 沙織 (魚梁瀬)	優勝 五・六年女子 内原 美穂 (魚梁瀬)	準優勝 五・六年男子 小原 健 (馬路)	優勝 五・六年男子 大野 康二 (馬路)	準優勝 三・四年女子 藤枝 真美 (魚梁瀬)	優勝 三・四年女子 公文 久見 (馬路)	準優勝 三・四年男子 乾 貴史 (魚梁瀬)	優勝 三・四年男子 内原 章照 (魚梁瀬)	準優勝 三・四年男子 公文 沙織 (馬路)	優勝 一・二年女子 公文 亜津沙 (馬路)	準優勝 一・二年男子 坂本 誠 (馬路)	優勝 一・二年男子 清岡 長人 (馬路)
----------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

七月二十一日、フェスティバル魚梁瀬で行われた、村内小学校相撲大会の主な結果は次のとおりです。

村内小学校相撲大会



馬路村の歴史と伝説



<十>

馬路城 魚梁瀬城②

馬路公民館長 山中 巖

千寿丸魚梁瀬に
かくれる

安芸国虎軍は、長宗我部元親軍に攻めたてられ、和食の姫倉城、金岡城も相ついで落城しました。国虎は二千の軍勢をもって八流山で防戦しました。しかし元親軍は勢いが強く、国虎軍は総くずれとなり、新城に退きました。

これを「八流崩れ」と言います。

このあとで、元親は会議を開いて、国虎の武將を利益でさそい、自分の味方につける策略をとりました。

国虎の武將、横山・専当・小谷等は元親に降参しました。

元親は、軍を二手に分け、一隊は海道を、他の一隊は山道から赤野・沓ヶ崎を通って、安芸城のうしろの内原野へ向かわせました。

郷土の馬路蔵人・屋奈瀬修理助等は、新城の浜で元親軍と戦

いましたが、味方はやぶれ退くばかりでした。

安芸城のうしろを、不意に襲われた国虎軍は、驚きと騒ぎでいっばいになりました。

元親は、軍勢を交替さして猛攻をやめません。国虎軍の死傷者はますます多くなりました。

はげしい戦いは、一カ月もの間続きました。

この接戦の時、国虎の一武將は、味方を裏切って、城内の井戸に毒を投げ入れました。そのため、城兵はたくさん死にました。

さすがの国虎も、武運は尽きたと覚悟を決め、重臣の黒岩越前を呼んで「わが命運は窮した。これ以上部下を殺すのは忍びない。むしろ自分一人が死を選ん

で、全將兵の生命を全うしたい。お前は、我が妻を幡多へ送り届けてほしい」と。

また、使者を元親につかわして「国虎の運命は尽きた。今は



↑魚梁瀬城(現在湖底に)

城をすて浄貞寺で自殺しようと思ふ。部下の將兵を助けてほしい」と願いました。

元親はこれを許して、誓書を与えました。

国虎は、もはや思い残すことはなく、老臣の有沢岩見を従え黒鳥の浄貞寺に入り、腹一文字にかき切りました。有沢は、涙ながらに介錯し、自分も国虎のあとを追いました。

時に永禄十二年八月十一日でした。

これよりさき、「八流れ」で敗退した際、国虎は一子、千寿丸を呼んで「わが軍は利あらず。八流れもまた敗れた。元親軍は容赦なく押し寄せて来よう。お前はここから落ちのびて、時期が来れば再挙をはかれ」とさしました。

千寿丸は承知をせず、父と共に戦いたいと願いました。

国虎は、畑山蔵之丞・同左京を供につけ、無理に立ち去らせました。

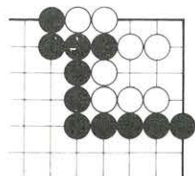
魚梁瀬城主、屋奈瀬修理助は

千寿丸の道案内をして、魚梁瀬へ落ちのびたのです。
千寿丸一行は、魚梁瀬城に暫く身をかくし、再起の時機をうかがいました。

このことは、約一年後、安芸千寿丸が屋奈瀬修理助に誓った「安芸家が、幸いにして再起できれば、旧領の馬路村を与えよう」という誓書にあきらかでありましょう。

ふり返ってみますと、屋奈瀬修理助は、平氏滅亡の際、魚梁瀬に隠れ住みました能登守平教経の末孫と伝えられ、中世の末期に、魚梁瀬城主となっていました。

教経一族は、国虎の祖先(安



山田 白石
A級 優勝
B級

秋季囲碁大会

馬路村囲碁クラブでは、秋季囲碁大会を九月十七日、就業改善センターで開催しました。

十九名の参加により行われ、各対戦共、碁力を発揮した熱戦が展開され、緊迫した中にも、得も言えぬ和やかさがあ

芸大領)から、特別な援助を受けており、魚梁瀬は、古くから安芸氏の庇護のもとに重要な領地でありました。

修理助が、祖先の恩にむくいるため、一身を投げうって千寿丸に忠節をつくしたのも、当然とは言いながら、奇しき因縁によるものでありましようか。

八百年のむかし、平教経一族の屋敷跡は、現在も一ノ谷国有林内に残されています。

しかし、中世末の魚梁瀬城跡は、いま湖底に沈んでいます。秋風のしむ魚梁瀬展望台に立つと、戦国の兵たちが何かを語りかけてくるようです。

資料「古城伝承記」ほか

た。

戦績は次のとおりです。

A級の部
優勝 山田光男(二級)
二位 岩城敏郎(一級)
三位 兵等正資(三段)

B級の部
優勝 白石 彰(四級)
二位 小松 忍(六級)
三位 尾谷利晴(五級)

なお、九月二十四日審査会に於いて、次の方々が昇級昇段しました。

岩城敏郎 初段
山田光男 一級
白石 彰 三級
小松 忍 五級